

December
12月25日
クリスマス会

恒例のX'mas会。
保育室の子供たちからの歌のプレゼントには、あまりの可愛らしさに患者さんやご家族の顔には思わず笑みがこぼれていました。クリスマスソングが流れる中、各病棟にもサンタクロースが登場し、患者さん一人ひとりにクリスマスカードとささやかなプレゼントが手渡されました。笑顔がいっぱいの楽しい一日となったようです。



January
1月28日
節分会

職員が仮装した赤鬼と青鬼、そこにお多福の登場で節分会は大いに盛り上がりを見せ、楽しい時間はアツという間に過ぎてしまいました。何よりも、楽しまれている患者さまの笑顔が“福”を招いたようでした。



February
2月28日
ひなまつり

今年の雛祭りには、参加者全員で雛飾りを作りました。千代紙で作った雄雛、雌雛の周りに金や銀など、好きな色の紙ふぶきや桜の花の切り抜きを散らすと、とても素敵なお雛さまが完成しました。それぞれの作品をみんなで眺めながら良き思い出となるひと時を過ごしていただきました。

ステキなお雛様



記・ボランティア・レクリエーション委員一同

患者さまの声 Q&A

- Q** 最近、駐車する場所がない。職員の方、車のスピードを落として、特に曲がる時、気をつけてくれたらと思います。
- A** 危ない思いをさせてしまい誠に申し訳ございません。職員は安全運転の励行と、職員駐車場以外には駐車しないことを徹底してまいります。尚、透析棟新築工事に伴い、車でご来院の方々にはご不便、ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
- Q** 受付で入院費の支払いをするため、カウンター前に立つても誰も来ない…呼び鈴が何か考えて欲しい。
- A** ご指摘有り難うございます。カウンターに卓上型コールを設置しましたので、受付不在の折はご利用くださいますようお願いいたします。
- Q** 談話室のお茶が薄く、お湯のみの時がある。誰が管理しているのか。
- A** 給茶機の不具合は修理済みですが、申し訳ありませんでした。今後の管理をしっかりとまいります。
- Q** 時々、ケースワーカーの方がいらして下さり、家族の相談などに乗ってくださると有りありがたいです。
- A** 説明不足で申し訳ありません。お困りのことや不安なことがございましたら、遠慮なく看護師にお尋ねください。ご希望に添えるよう対応いたします。

上尾産生病院 医療サービス向上委員会

上尾産生病院
理念

療養環境を提供致します。
私たちは、良質で安全な医療と

オアシス
OASIS
2014年 春号

医療法人一心会 上尾産生病院 季刊誌 ■ HP <http://www.ageokousei.jp/> TEL:048-781-1101



薬剤部係長 堀越 貴文

患者さんと向き合える 薬剤師を目指して

皆様こんにちは。当院に赴任して早や9年目を迎えました、薬局長の堀越貴文と申します。自己紹介をかねて病院薬剤師について少し話したいと思います。

薬剤師への道
幼少の頃は電車やSLが大好きで、SLの運転手になることを夢見ていましたが、中学2年生の時に突然、「薬剤師になりたい!」と思うようになりました。現在の私と違って何かあると直ぐに入院をしてしまう病弱な子供だったことが、医療の現場に足を踏み入れるきっかけとなったのだと思います。中学3年生になり、薬剤師になることを初めて告白した時の両親の表情は今でも忘れることが出来ません。それは、息子が目標を持ったことに対する喜びと、学費はどうしよう?という心配が入り混じった複雑な表情でした。

その後、県立高校から大学受験へと進んだものの、そこには次の道が待ち構えていました。模擬試験では厳しい結果を突きつけられ、両親からは「絶対現役合格、浪人は認めない!」との条件を言い渡され、夢に向かい必死になって邁進することになりました。幸運にも日本大学薬学部生物薬学科に合格し、大学生活や病院実習の全課程を終えた後の国家試験も無事に突破し、中学生の頃から夢見ていた薬剤師に晴れてなることが出来ました。

薬剤師としての歩み
薬剤師になった私は、地元の上尾中央総合病院に就職し、外来・入院調剤や注射調剤、医薬品管理に院内製剤などの多くのことを学びました。更には日当直業

務の他、麻薬・向精神薬をはじめとするハイリスク薬の使用・管理方法などを経験しながら習得しました。この頃、施設管理薬剤師の巡視で病棟を回る私に対して看護師さんらは、当時流行ったロボット警官の映画「ロボコップ」をもじり、「ホリコップ」というニックネームで呼んでいました。それは今でも当時の笑い話として度々言われています。その後、外科病棟薬剤師の担当を命じられ、入院患者さまや病棟スタッフの皆様と深く関わりを持つなかで、薬剤師としての私の原型が、この頃から出来てきたように思います。病棟デビュー当時は持ち前の若さと笑顔で懸命に患者さまのベッドサイドへ訪問する日々でした。しかし、時が経つにつれ親しくなった患者さまとのお別れに直面し、悲しみに沈んで元気を無くしたことも何度もありました。その都度、人生の先輩方には言葉では表現できない多くのことを教えていただきました。それを思うと、今でも感謝の気持ちでいっぱいです。

何でもご相談ください
新薬の発売やジェネリック医薬品が増えてきたことで、お困りになられることもあろうかと思えます。外来は勿論、各病棟では病棟担当薬剤師が患者さまのベッドサイドへお邪魔しておりますので、お薬に関することは何でもお気軽にご相談ください。よろこんで対応させていただきます。

私たちは調剤室で薬を調剤するだけの薬剤師ではなく、病棟スタッフとして臨床の場で活躍できる薬剤師を目指しております。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。





5月から上尾市の特定健診・後期高齢者健診・人間ドックおよび個別検診を予約制にて開始いたします
お手元に受診券が届きましたら、お早目のご予約をお勧めいたします。

【上尾市健康診査・検診のご案内】

- ・上尾市特定健診・後期高齢者健診
平成26年5月1日～平成26年10月31日
- ・国保人間ドック・後期高齢者人間ドック
平成26年5月1日～平成27年2月28日
- ・大腸がん検診・前立腺がん検診・肝炎ウィルス検診
20～30歳代ヘルスチェック・一般健康診査
平成26年5月1日～平成26年11月30日
- ・介護予防事業参加適正判定検査
平成26年4月1日～平成27年3月31日



上尾市以外の人間ドック・健康診断も随時予約受付いたしております。

	受付時間	月	火	水	木	金
ドック	8:40～	○	△	○	○	○
	9:00～	○	△	○	○	○
健診	9:00～11:30	○	△	○	○	○
	13:00～16:30	○	△	○	○	○



*午後の医師診察は、13:30からとなります。
*火・土・日曜日、祝日の実施はありません。
TEL 048-781-1101 (代表)
TEL 048-781-1902 (健診直通)

透析棟
開設工事
進行中
です。



当院では本年9月に透析棟を開設するにあたり、只今病院駐車場内に建築工事を進めております。8月の完成予定までの間、皆様には何かとご迷惑をお掛けいたしますが、細心の注意を払いながら工事を進めてまいりますので、何卒ご理解、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

包括棟
改修工事 完了しました!

皆様こんにちは。地域包括支援センターです。改修工事に伴う一時移転でご不便をお掛けいたしておりましたが、工事が完了し、1月よりファミリーマートさん真裏の元の場所に戻り、高齢者総合相談業務に就いております。今回、センターの隣に会議室を新設しましたので、介護予防教室などの開催にとっても便利になりました。地域の皆様のご参加をお待ちしております。

また、センター2階には居宅介護支援事業所「ささえ」も同時移転をし、介護保険に関わるケアプラン作成業務を行っております。更には訪問リハビリテーション事務所も今後加わる予定です。

包括棟は地域の皆様を支援させて頂くための拠点となります。介護保険やリハビリテーションのこと、その他高齢者に関するあらゆることの相談所としてお気軽にご利用頂きますよう、よろしくお願いいたします。



上尾市大谷地域包括支援センター
TEL 048 (780) 6363
上尾睦生病院居宅介護支援事業所「ささえ」
TEL 048 (781) 0681

編集後記

記憶に残る大雪のあった冬を越して漸く暖かな春風が桜の花びらと踊る季節になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。希望や勇気、元気といった、何かはつらつとした言葉の似合うこの時期、新たに入職されたスタッフも言葉通りに日々頑張っております。私たちも初心を忘れずに笑顔で努めてまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



広報委員 中村 杏奈

2014年 春号

通巻61号

平成26年4月15日発行

編集人 藤澤和彦

上尾睦生病院広報委員会発行

作業療法は「こころ」と「からだ」のリハビリテーションです。

皆さんこんにちは。今回は精神科作業療法についてご紹介いたします。但し、当院では精神科対応の作業療法は行っておりませんので、その旨ご理解の上お読みくださいますようお願いいたします。

精神科作業療法は・・・

精神的障害により支援が必要な方に対し、復職や社会生活に復帰することを目標として展開されるリハビリテーションです。身体機能リハビリテーションとの大きな違いは、作業療法を一人ではなく複数の集団で受けていただくことで、主な内容は次の二つです。

復職訓練

病院内で業者から委託された簡単な内職作業を行います(写真①)。作業した対価としての賃金を受け取るまでの流れを経験していただきます。内職で物を作り上げた達成感と、賃金が発生したこと得られる社会的責任感を感じていただく事を目的とした作業療法で、復職への手助けをさせていただきます。



写真①

趣味活動

長期の入院生活は何方も精神的ストレスを溜めてしまいがちです。そこで、気分転換に趣味などの本人の好きな事を銘々に行っていただくことも作業療法の一つです(写真②)。社会復帰をする上で、適度にストレスを発散させる訓練も重要となります。



写真②

まとめ

精神科作業療法の目的は、精神的な支援が必要な方を社会復帰につなげることにあります。入院生活が長期化すると、社会から置いていかれるという気持ちが徐々に強くなっていきます。集団での作業療法は、入院をしていても社会の一員としての意識を持ち続けることに繋がります。このように、社会復帰がしやすいような環境を提供させていただくことも、私たち作業療法士の役目となります。

ご不明な点がございましたら、リハビリテーションスタッフにお気軽にお尋ねください。

作業療法士 清水 佑哉